

記録本

アジア局長

企画参事官

大井参事官

北東アジア課長

松村企画官

三谷中務官

森田中務官

在ソウル市日本人連合会取り扱い会議  
(議題)

4.5. 10. 14

北東アジア課

10月12日 李烈氏と当課に来訪。

松村、森田 中務官はおらず、本件につきソラのとおり

連絡事項を行なつて。

1. ソウル市に在る日本人連合会連絡。

連絡。ソウル市、日本人連合会は社団法人

社団法人、新羅下山田内区議會

、火葬場の位置にあっては、現在同墓地

はソウル市行政局にあります。日本人墓地は

まだ日本人墓地は約3年前に七尺丈地

数十の木箱に入れて、内部部はソウル市の

信義区ソウル市火葬場(以前の火葬場

と同一の建物)、所長室は同地にあります。

しかし、本件本末は同火葬場は主なる

警察館に移転するに至る事由は、日

本人指名。ソウルは因るに如く。

死後のお手入れは如何にしておるか

本院(本院)は施設は外れ、20

协会は日本に拠点を置く団体として存在する。

主な会員は大韓民族団体、小规模な会員団体等である。

本部が設立される。

(1) 南、(2) 北朝鮮、約5,000人で構成される。

南朝鮮の戸籍  
本部と各支部、全国分付、各種がある。

2. 国内レベルでの支部。

(1) 41年初め 在韓日本人連合会議事

会(本部、会員会議事部、会員会議事部)

新規(会員会議事部、会員会議事部)

新規(会員会議事部、会員会議事部)

新規(会員会議事部、会員会議事部)

29 日本語の普及と公的・民間人同士の

「(本邦)在郷日本人連合による(本邦)日本語

普及に着手する(本邦)」上(本邦)側の

事務局は「(本邦)運動を主導し、手が

保有する(本邦)を正す、(本邦)社会、(本邦)

文化を教える(本邦)等の精神である。

◎(本邦)は、(本邦)の(本邦)を(本邦)する

「(本邦)を(本邦)、(本邦)の(本邦)を(本邦)

「(本邦)は(本邦)の(本邦)を(本邦)する(本邦)

代理人として被用請取(本邦)の(本邦)

(本邦)の(本邦)を(本邦)する(本邦)の(本邦)

政府は、本件の実現に際しては、日本政府の立場を尊重する旨を示す。

次に、指印は外務省の許可を得てから行なはる。

次に記述する如き。

(D) 之の後、東洋園側は本件の許可

手続上、本件の実現に際して努力を払う。

次に、本年9月 日本国政府は、本件

手続次第を了識して置く。10月15日。本件

は、政府へとこの件実現に際しての手

續を了識して置く。本件は、

次に、日本側は、本件の実現に際しての手

續を了識して置く。本件の実現に際しての手

外務省と内閣の間で、内閣が外務省に指示する形態

（2）内閣が外務省に指示する形態

3. 内閣が外務省に指示する形態

日本政府の外務省と内閣の連絡は、外務省の主導的

外務省の外務省と内閣の連絡は、外務省の主導的

外務省の外務省と内閣の連絡は、外務省の主導的

外務省の外務省と内閣の連絡は、外務省の主導的

外務省の外務省と内閣の連絡は、外務省の主導的

外務省の外務省と内閣の連絡は、外務省の主導的

外務省の外務省と内閣の連絡は、外務省の主導的

外務省の外務省と内閣の連絡は、外務省の主導的

と原水送水。この間、電気力は22

トヨタ、日立が主たる。現在の生産場所は

日本本邦 + 1 = 4 = 4 月 2 日、午後(午後) 6

トヨタ、日立が主たる。日本個人(個人)は

場所は移転 + 1 = 6 月 1 日(午後), 因に

1, 2 月前から出でる、午後 10

トヨタ、日立が主たる。日本個人

トヨタ、日立が主たる。午後 10

トヨタ、日立が主たる。